和歌山県立医科大学
ファクトシート2023／2024

データで読み解く和医大の“いま”

開学 1945年（昭和20年）
（82大学中42番目）※IR部門調べ

卒業生数 6,028名※
医学部 4,609名（昭和23年度～）
保健看護学部 1,419名（平成17年度～）
※薬学部 在校生 396名（令和3年度～）
※本学HP内大学概要より

在学に関するデータ※

●入学生における出身高校の分布
近畿圏 88.3%（令和4-6年）
和歌山県内 33.3%（令和4-6年）

●クラブ・サークルの所属人数
447名／508名

西日本医科学生総合体育大会での活躍
令和５年 ソフトテニス第3位 ヨット優勝
令和６年 テニス(男子)準優勝 ラグビー準優勝

（※令和６年度医学部2～6年生で算出）
※IR部門調べ

国家試験合格率※
医師 95.3%
（新卒・令和５年度までの10年間）
ストレート卒業生の合格率
96.7%（令和５年度）
（ストレート卒業生：医学部を6年間で卒業した学生）
※IR部門調べ

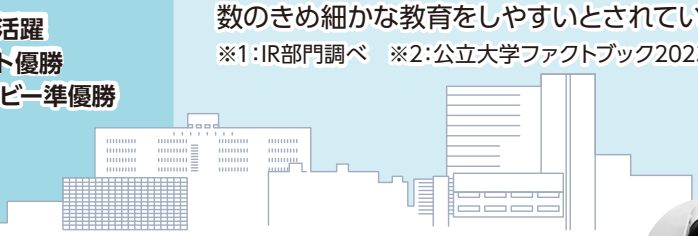
看護師 100%（令和５年度）
保健師 100%（令和５年度）
助産師 100%（令和５年度）

教員1人当たりの学生数※1
（令和6年5月1日現在）

医学部（定員100名）：1.8人
保健看護学部（定員80名）：8.2人
薬学部（定員100名）：6.7人

（公立大学全体 11.2人※2）

数字が小さいほど教員1人当たりの学生数が少ないことを示し、少人数のきめ細かな教育をしやすいとされています。
※1：IR部門調べ　※2：公立大学ファクトブック2023より



特色ある教育①※

3学部合同 ケア・マインド教育

●19年の実施歴
本学は2006年からIPE（多職種連携教育）を導入。

2021年からは3学部合同で実施し、チーム医療を担う人材を育成しています。

●3学部混成チーム
医学部3名、保健看護学部3名、薬学部3名の計9名の混成チームを作り、患者視点を理解し、共感力や連携力を養います。

●8つの医療テーマ
薬害肝炎、違法薬物、染色体異常、がん、臓器移植などの医療問題にグループワークや発表を実施。患者や家族との交流を通じ、より深い医療の視点を学びます。
※IR部門調べ

特色ある教育②※

●VR教育
ヘッドセット・コントローラー 50台保有
作成教材 49コンテンツ

VRゴーグルを使い疑似体験をすることで、臨床実習に関する理解を深めることができます。

•作成に携わった教員数 15名（7教室）

令和5年4月から全国の医学部でも導入が進んでいないVRを使った新しい医学教育を開始しました。VR器具保有台数とオリジナル教材数ともに全国トップクラスです。　※IR部門調べ

特色ある教育③※

●豊富な症例数 令和5年度実績
救急外来受診者 12,176例
救急車 5,970台
walk-in 5,491例
ドクターヘリ ..... 548件 など

附属病院は、軽症の一次救急から重症の三次救急まで豊富な症例を有しています。
ドクターヘリは2003年1月に関西初、全国7番目として運航を開始しました。※IR部門調べ

学生による授業評価

4.31点（※令和6年度）（5段階）

ホームページでも紹介しています。
https://www.wakayama-med.ac.jp/dept/index.html

海外交流の状況

14大学2省1施設（令和5年度）

●過去5年の海外留学派遣状況（医学部）

※IR部門調べ　※～令和6年度分まで　※詳細➡
https://www.wakayama-med.ac.jp/dept/igakubu/igakubuirfactsheet.html

マッチング率※

（81大学中）

R6年度卒業生
中間公表 **第4位**（44人）

R5年度卒業生
中間公表 **第5位**（50人）

※IR部門調べ

※ 研修医マッチングとは

医学部を卒業し、医師免許を取得した医師においては、診療に従事するにあたり、臨床研修を受けることが医師法により定められています。
マッチングとは、この臨床研修先を決定するシステムで、医師免許を得て臨床研修を受けようとする者（研修希望者）と、臨床研修を行う病院（研修病院）の研修プログラムとを研修希望者及び研修病院の希望を踏まえて、一定の規則に従って、コンピュータにより組み合わせを決定するものです。

科学研究費採択率※

（令和6年度）

新規採択率**22.9%**

新規**65件**　継続**181件**　合計**246件**（応募284件）

女性比率※1 **24.0%** 80大学中24位

※1　女性比率は「採択件数」に占める女性研究者が採択となった件数の割合。
※　「令和6年度科学研究費助成事業の配分について」（令和6年5月文部科学省研究振興局学術研究推進課）内「研究者が所属する研究機関別　採択件数・配分一覧（令和6年度）」より算出

臨床実習前の試験※

OSCE（オスキー）：技術と態度を評価
到達者 **100%**（初回到達者 93.7%）

CBT（シービーティー）：知識を評価
到達者 **97.7%**（初回到達者 90.0%）

（令和5年度、6年度医学部4年生の成績）

臨床実習前OSCEとCBTは医学生が臨床実習に進んでよいかを評価する試験で、全国の医学生が受験します。
どちらも令和5年度から公的化され、全国一律の合格基準で判定されます。
合格（到達）した学生は臨床実習生（医学）として医療現場で実習をします。

※IR部門調べ

卒業者の進路状況※

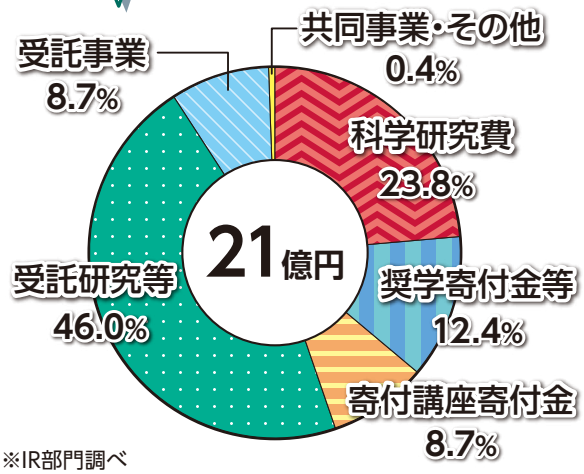
（令和5年度）

医学部 県内就職率 58.5%
（令和5年度卒業生国試合格者中県内55名・県外39名
※うち和医大附属病院就職者　46名）

保健看護学部 県内就職率 67.1%
（令和5年度就職者中県内51名・県外25名）
※大学HP内大学概要より算出

外部資金受入額※

（令和5年度）



※IR部門調べ

大学ランキング

日本大学ランキング
（The日本ランキング2023、教育リソース部門）
全国 **9位**　近畿 **4位**

世界大学ランキング
（World University Rankings2024、総合部門）
近畿 **4位**　公立大 全国の中で **2位**

※イギリスの高等教育専門誌「Times Higher Education（THE）」による「THE世界大学ランキング2025」にて世界801-1000位に上昇。
国内大学（271大学）では16位タイ。近畿地方では第4位。
日本の医療系公立大学では第1位。医科系大学の中では第2位タイ。

発行：2025年3月　制作：和歌山県立医科大学 教育研究開発センター IR部門　データ取得：2024年度（2023年度、2022年度を含む）